

## 意見照会結果





## 東京都の意見への対応


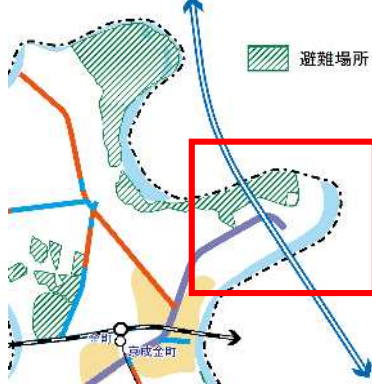


# 東京都への意見照会結果

・ 2月14日から3月14日までの1か月間で実施し、9つの意見が提出

頁	意見	対応・回答	反映
21	<p>写真のキャプションにある「高砂1号踏切」は、正式名称である「京成高砂1号踏切」とするべき。</p> <p>京成押上線（四ツ木～青砥）連続立体交差事業の写真を差替えたい。</p>  <p>(出典：京成押上線（四ツ木駅～青砥駅間）連続立体交差事業 定点撮影写真 令和4年1月撮影（東京都建設局）)</p>	<p>「京成高砂1号踏切」に修正。</p> <p>立石駅高架橋構築状況の写真に差し替え。</p>  <p>立石駅高架橋構築状況 駅から都心方向を撮影 令和5年2月（出典：東京都建設局）</p>	○
40	<p>新金線が地域間ネットワークとして位置付けられている一方、運輸政策審議会答申において、東京圏の都市鉄道が目指すべき姿を実現するうえで意義のある鉄道ネットワークとされている有楽町線・半蔵門線が、都市間ネットワークに位置付けられていないことの整理が必要。</p> <div data-bbox="295 1182 987 1517"> <p>地下鉄の位置付け無し</p> <p>都市間ネットワーク → JR、私鉄、水戸街道、蔵前橋通り、環状七号线</p> <p>新金線が位置付け</p> <p>地域間ネットワーク → 区内の拠点間・地域西を連絡する鉄道・幹線道路 → 新金線、水元中央通り、奥戸街道、平和橋通りなど</p>  </div>	<p>計画期間に捉われない理想のまちを理想像とし描写し、計画期間20年で取り組むことを全体構想に記述している。整備すべき路線と答申されてから開業まで約30年かかる地下鉄は理想像に描写し、計画期間内の実現を目指す新金線旅客化は全体構想に地域間ネットワークとして位置づけることで整理している。</p> <div data-bbox="1093 1145 1966 1517">  <p>理想像</p> <p>環境に配慮した建物</p> <p>スローモビリティな裏路地空間</p> <p>地下鉄が整備</p> <p>地域間ネットワーク</p> <p>新金線</p> <p>地域構造図</p> <p>※全体構想では関係機関への整備要請等について記載（p.74、80）</p> </div>	×

# 東京都への意見照会結果

頁	意見	対応・回答	反映																																																			
55	<p>見直しによる水元公園付近の避難場所区域の変更を反映すべき。</p> 	<p>「震災時火災における避難場所及び避難道路等の指定（第9回見直し）」を反映。</p> 	○																																																			
60	<p>都市開発諸制度における育成用途として、シェアオフィスなどのワークスペース機能の誘導について位置付ける考えやエリアはないか。</p> <p><b>● 育成用途</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育成用途とは、地域のにぎわいや魅力を発揮する施設を誘導するために、緩和した容積の部分に充当すべき用途のことです。用途の複合化を促進するため、すべての拠点に育成用途の導入を義務付けています。</li> <li>文化・交流施設(宿泊施設、美術館等)</li> <li>商業施設(店舗等)</li> <li>生活支援施設</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p style="text-align: right;">都市開発諸制度の概要より抜粋</p>	<p>令和2年度の区のまちづくりに関するアンケートで、最寄り駅周辺に必要な業務・商業施設として「テレワーク可能なシェアオフィス、レンタルオフィスなど」は、全体の4.3%にとどまり、需要が少ないため、現段階で位置付ける考えはなく、今後の社会情勢の変化や計画改定の機会を捉えて、検討していく。</p> <p>(参考)          カナマチぶらっと内          コワーキングスペース          全10室1コマ20分          令和4年平均稼働率32.8%</p> <p style="text-align: center;">令和2年度 区のまちづくりに関するアンケート</p> <table border="1" data-bbox="1393 815 1968 1505"> <thead> <tr> <th>選択肢</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テレワーク可能なシェアオフィス、レンタルオフィスなど</td> <td>66</td> <td>4.3%</td> </tr> <tr> <td>貸会議室・多目的ホール</td> <td>22</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>銀行や郵便局などの金融機関</td> <td>223</td> <td>14.5%</td> </tr> <tr> <td>農産物直売所や農家レストラン</td> <td>68</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>日用品を販売する小売店</td> <td>44</td> <td>2.9%</td> </tr> <tr> <td>食料品を販売するスーパー</td> <td>109</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>コンビニエンスストア</td> <td>20</td> <td>1.3%</td> </tr> <tr> <td>様々な物品の販売、サービスを提供するショッピングセンター</td> <td>388</td> <td>25.2%</td> </tr> <tr> <td>食堂などの飲食店</td> <td>77</td> <td>5.0%</td> </tr> <tr> <td>ファミリーレストランなど比較的大型の飲食店</td> <td>94</td> <td>6.1%</td> </tr> <tr> <td>喫茶店</td> <td>45</td> <td>2.9%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>46</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>特になし</td> <td>110</td> <td>7.1%</td> </tr> <tr> <td>無効回答</td> <td>7</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>未回答</td> <td>223</td> <td>14.5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,542</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	選択肢	人数	割合	テレワーク可能なシェアオフィス、レンタルオフィスなど	66	4.3%	貸会議室・多目的ホール	22	1.4%	銀行や郵便局などの金融機関	223	14.5%	農産物直売所や農家レストラン	68	4.4%	日用品を販売する小売店	44	2.9%	食料品を販売するスーパー	109	7.1%	コンビニエンスストア	20	1.3%	様々な物品の販売、サービスを提供するショッピングセンター	388	25.2%	食堂などの飲食店	77	5.0%	ファミリーレストランなど比較的大型の飲食店	94	6.1%	喫茶店	45	2.9%	その他	46	3.0%	特になし	110	7.1%	無効回答	7	0.5%	未回答	223	14.5%	合計	1,542	100.0%	×
選択肢	人数	割合																																																				
テレワーク可能なシェアオフィス、レンタルオフィスなど	66	4.3%																																																				
貸会議室・多目的ホール	22	1.4%																																																				
銀行や郵便局などの金融機関	223	14.5%																																																				
農産物直売所や農家レストラン	68	4.4%																																																				
日用品を販売する小売店	44	2.9%																																																				
食料品を販売するスーパー	109	7.1%																																																				
コンビニエンスストア	20	1.3%																																																				
様々な物品の販売、サービスを提供するショッピングセンター	388	25.2%																																																				
食堂などの飲食店	77	5.0%																																																				
ファミリーレストランなど比較的大型の飲食店	94	6.1%																																																				
喫茶店	45	2.9%																																																				
その他	46	3.0%																																																				
特になし	110	7.1%																																																				
無効回答	7	0.5%																																																				
未回答	223	14.5%																																																				
合計	1,542	100.0%																																																				

# 東京都への意見照会結果

頁	意見	対応・回答	反映
72	補助281号線は優先整備路線に指定されていないため、路線名を記載する場合、「今後新たに整備される」ではなく、「今後新たに整備を検討する」としてほしい。	「補助281号線など、今後新たに整備を検討する幹線道路等についても、道路整備にあわせた延焼遮断帯の形成や沿道の利便増進を図る沿道まちづくりを検討します。」と修正する。	○
74	新金線を地域間ネットワークに位置付け、旅客化を前提とする一方、今後検討していく、との記述は整合が取れていない。	新金線については、「検討を進め、旅客化の実現に向けた取組を進める」としていて整合は取れている。	×
79	道路網整備方針図に優先整備路線を表示したい。	区の道路網整備の大きな方針として、優先整備路線の指定の有無を区別せずに区内の都市計画道路を表示することとしているので、現在の分類表示のままとする。 なお、10年以内の事業化を目指す優先整備路線については、誰もが簡単に確認できるよう、区HPで閲覧できる、かつしか電子マップの都市計画情報として掲載している。	×
	理科大通り、しょうぶ通り、金町駅北口の交通広場等、都市計画道路でない路線は計画検討路線に修正すべき。	理科大通り、しょうぶ通り、金町駅北口の交通広場について、策定予定時点（令和5年12月）での進捗にあわせて修正する。	○

生活幹線道路

..... 計画路線

駅前広場

■ 計画



計画検討路線

-----





庁内の意見を踏まえた修正





# 新総合庁舎の整備について（全体構想）

- ・ 条例制定により、区役所の移転が正式決定したため、地域構造図に新総合庁舎の位置を表示



全庁意見照会  
における意見



地域構造図に、凡例とともに新総合庁舎の位置を表示



調整後の案

## 第3章 全体構想 (2) 都市構造 地域構造図

凡 例

☆ 新総合庁舎



新総合庁舎（令和10年度竣工予定）が京成立石駅北口地区の東棟へ移転することが決定したため、将来の都市像である地域構造図に新総合庁舎の位置を示してほしい

令和10年度ごろ  
予定 **区役所の移転が決定しました**

令和4年第4回区議会定例会において「葛飾区役所の位置を定める条例」を制定する議案が可決され、区役所が京成立石駅北口地区の東棟へ移転することが正式に決定しました。



# 新総合庁舎の整備について（地域別構想）

- ・ 実態にあわせ、「区役所機能の移転」から「新総合庁舎の整備」に文言を修正
- ・ 現庁舎本館等の跡地活用について、新館敷地も含めた跡地の活用について検討する内容に修正

都税事務所を含む総合庁舎が移転するため、「○新総合庁舎の整備」に変更



全庁意見照会  
における意見

移転による跡地は、現庁舎新館も含む、現庁舎敷地全体の活用について検討する内容に修正

## 第4章 地域別構想

### 3-4 青戸・立石・四つ木地域

#### I. まちづくりの目標 (3) 整備方針図

#### II. 地域の整備方針 (2) 土地利用の方針④

調整前の案

調整前の案

調整前の案

○区役所機能の移転

現庁舎本館及び議会棟の跡地活用の検討

新総合庁舎整備に伴う現庁舎機能の一部移転により創出される現庁舎本館及び議会棟跡地においては、立石地域の公共施設のあり方について検討を進めながら、効果的・効率的に活用していくため、方針の具体化を図ります。

調整後の案

調整後の案

調整後の案

○新総合庁舎の整備

現庁舎敷地及び現庁舎新館の活用の検討

新総合庁舎整備により創出される現庁舎跡地においては、立石地域の公共施設のあり方について検討を進めながら、効果的・効率的に活用していくため、方針の具体化を図ります。



# 私学事業団総合運動場の敷地について（全体構想）

- ・ 地域構造図及び土地利用方針図、緑と水辺の整備、景観形成方針図に敷地の位置を表示
- ・ 都市計画公園として整備するため、緑と水辺の整備、景観形成の方針に、今後の方向性について記述

地域構造図及び各方針図に  
位置を表示



全庁意見照会  
における意見

私学事業団総合運動場の敷地について、都市計画公園として整備していくため、都市マスに記載が必要



緑と水辺の整備、景観形成の方針に  
今後の方向性を記述



調整後の案

第3章 全体構想

調整後の案

## 1 将来の都市像

### (2) 都市構造 地域構造図

凡 例

一定規模の面積を有する公園（新設）

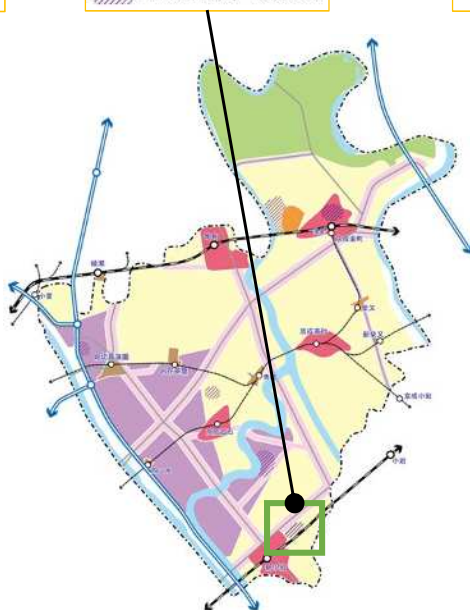


## 3-2 土地利用の方針

### 土地利用方針図

凡 例

土地利用誘導・検討地域



## 3-5 緑と水辺の整備、景観形成の方針

### 緑と水辺の整備、景観形成方針図

凡 例

一定規模の面積を有する公園（新設）



### ② b. 特色ある公園整備

新小岩地域における私学事業団総合運動場の敷地は、都市計画公園として区民等の利用に供するとともに、将来的なサッカースタジアムの建設を見据え、整備の方向性について検討します。



# 私学事業団総合運動場の敷地について（地域別構想）

- ・奥戸・新小岩地域の整備方針図に敷地の位置を表示し、地域の整備方針に今後の方向性について記述



私学事業団総合運動場の敷地について、都市計画公園として整備していくため、都市マスに記載が必要

全庁意見照会における意見



地域整備方針図に位置を表示し、地域の整備方針に今後の方向性を記述



調整後の案



調整後の案

## 第4章 地域別構想

### 3-5 奥戸・新小岩地域

#### I. まちづくりの目標

##### (3) 整備方針図

私学事業団総合運動場の敷地活用の検討



#### II. 地域の整備方針

##### (2) 土地利用の方針②

私学事業団総合運動場の敷地は、スポーツ振興に向けた環境整備を図るとともに、地域の活性化や防災性の向上に寄与し、環境にも配慮した、多様な世代が集う交流拠点となるよう、将来的な活用方法について検討します。

##### (5) 緑と水辺の整備、景観形成の方針③

私学事業団総合運動場の敷地は、多様な世代の区民が、日ごろからスポーツに親しむことができる都市計画公園として整備するとともに、将来のサッカースタジアム整備などについて検討します。

# かわまちづくり支援制度の活用

- ・かわまちづくり計画の登録に向けて、中川対象範囲を拡大し、賑わい創出の手法である支援制度を例示



全庁意見照会  
における意見

七曲りと呼ばれる中川の高砂橋下流部（都管理区間）だけでなく、高砂橋上流部（国管理区間）においても、水辺の散策路や船着場の整備に向け、国土交通省との連携事業となる、「かわまちづくり※計画」の登録を目指しているため、中川の上流部を含むよう、「七曲り」を削除し、河川空間の賑わい創出の手法である「かわまちづくり支援制度」を例示

※河川空間とまちの空間の融合が図られた、良好な空間形成を目指す取組



調整前の案

## 第3章 全体構想

### 3-3 市街地整備の方針

#### (2) ② d. 魅力ある市街地の形成

中川の七曲りの親水テラスや江戸川などの河川敷等の水辺空間は、オープンカフェ等の憩いの場づくりや、散策空間の形成、防災船着場の有効活用など賑わいを創出する地域活動の場としての活用を促進します。



調整後の案

中川、江戸川などの親水テラスや河川敷、堤防上の空間では、「かわまちづくり支援制度」等を活用し、オープンカフェ等の憩いの場づくりや散策空間の形成、防災船着場の有効活用など賑わいを創出する地域活動の場としての活用を促進します。

## かわまちづくり支援制度

～かわまちづくり計画に基づく、河川管理者による支援～

### 支援対象

- ・地域の創意としての「知恵」を活かした計画
- ・利活用方策が地域において明確となっているもの
- ・施設の維持管理に地域の協力が得られるもの

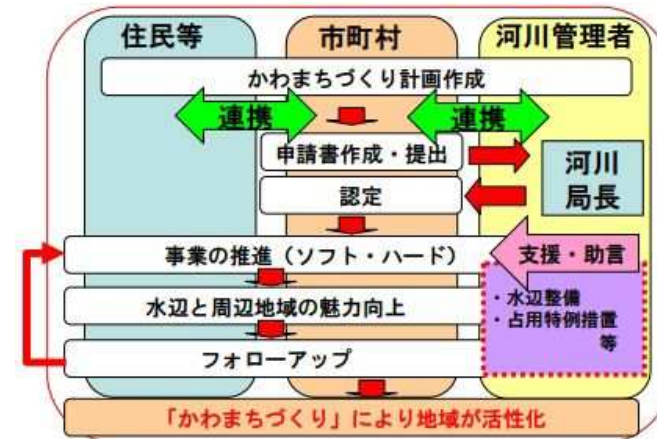
### 支援内容

(ソフト面)

民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度（河川敷地占用許可準則の特例措置）等を拡充、河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援

(ハード面)

まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援



国土交通省 かわまちづくり支援制度の概要 より抜粋